



# はなみずき

横浜市立鶴ヶ峯中学校  
学校だより No. 220  
令和3年10月4日

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/jhs/tsurugamine/>

## 学校教育目標

生徒一人ひとりが生き生きと自分らしい生き方を切り拓いていくための学びの場として、本校は次のことを重点とした教育活動を進めます。

- |           |         |
|-----------|---------|
| 自ら学び伸びる   | (知)     |
| 共に生きる     | (徳・公・開) |
| 健やかな体をつくる | (体)     |

## 鶴中におけるGIGAスクール構想の これまでの検証

校長 木村 達洋



横浜市教育委員会の判断により、9月から分散登校となり、生徒一人一台割り当てられているChromebook端末を家庭で活用することとなりました。正直なところ8月末の急な市教委からの指示であったため、教職員は戸惑いと混乱の中、慌ただしく準備に追われる日々でしたが、生徒・保護者の皆さんに取組内容についてご協力をお願いし、おかげさまで大きな混乱も無く、「GIGAスクール構想」を少しずつですが進めることができました。

推進校や取組が進んでいる市内中学校では、「オンライン授業」や「授業のライブ配信」等が実施され、新たな授業形態が試行されています。

本校は教職員用のChromebook端末の配当が遅れていることや、生徒及び教職員のChromebook端末を活用した授業等への研修や学習が追い付いていないため、推進校からは後れを取る状況となっています。それでも、全校体制で「Google meet」を利用した「オンライン学活」を2回実施し、概ね上手く学活を行うことができたことが成果です。

先日の報道によると、全国に先駆けて端末を配った町田市のICT推進校で、この端末を使いたいじめが起きました。チャット機能を使って書き込まれた悪口が原因のようです。

横浜市立学校のChromebook端末は、教員がホストとして会議などの主導をしない限り生徒同士が直接やり取りできないように制限をかけており、パスワードも一人一人設定しているため、このようなケースは起こりにくいと考えられます。

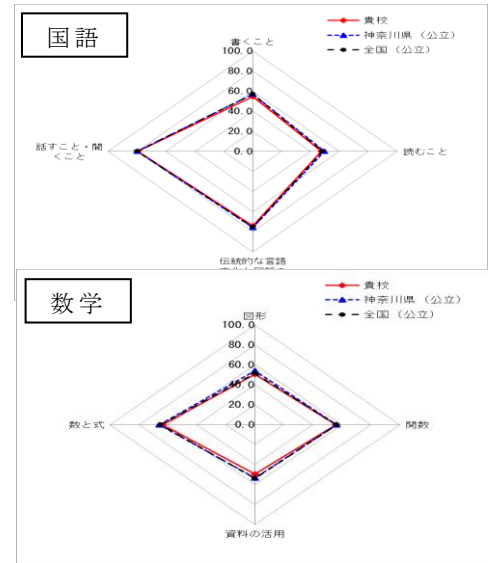
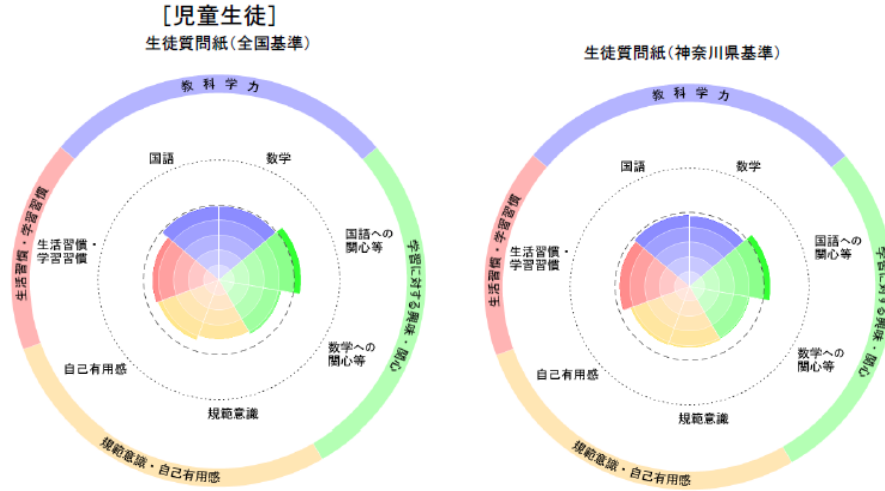
今後、「GIGAスクール構想」を進めるうえで、一つの便利な「文房具」として積極的に活用できることが理想です。また、もしもの休校時における学習環境の確保としても大切な取組となります。しかし、ネット環境や設定において「絶対の安全」は無く、利用する側のモラルと注意がとても大切になります。また、家庭での利用においては、ネット環境の違いについても考えていく必要があります。そのため、今後の推進においては「積極的かつ慎重」をキーワードに考えていきたいと思えます。

ただ、ネットによるいじめはGIGA端末だから悪いのではなく、家庭で利用しているスマホやパソコンでも同じです。「ルールと見守り」が学校でも家庭でも重要です。保護者の皆様からも、「ネット利用のルール」について話題にしていただきますよう、お願いします。

# 全国学力・学習状況調査（3年生）の分析

令和3年5月27日に、「義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る」とともに、「学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善策に役立てる」ことを主な目的に、全国学力・学習状況調査が実施されました。

本校の結果を分析しましたので、お伝えいたします。



## <国語>

『教科学力』において、全国の平均正答率と比較し、国語はやや低い状況が見られました。調査結果から見て特徴のある設問を挙げると、

- 「事象や行為などを表す多様な語句について理解する」が平均を大きく上回り、
- 「書いた文章を読み返し、語句や文の使い方、段落相互の関係に注意して書く」や
- 「相手や場に応じて敬語を適切に使う」が平均正答率を下回っていました。

『学習に対する興味・関心』においては、

- 「国語の勉強は好きですか」
- 「国語の授業の内容はよく分かりますか」

の質問に、「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と回答した生徒の割合が平均値を大幅に上回っており、国語に対する興味や関心が高いことがうかがえました。そのため、普段の授業における漢字練習への取組も意欲的で、上記のように、語句の意味はよく理解できています。しかし、「書くこと」に苦手意識をもつ生徒が多いため、今後も自分の考えを文章として表現する活動を取り入れていきます。

## <数学>

平均正答率の結果としては、4領域（数と式、図形、関数、資料の活用）および3観点（知識・理解、技能、見方や考え方）のすべてで全国を下回りました。問題形式（選択、短答、記述）と各問いの正答率から分析すると

- 「各用語の意味の理解力」
- 「基礎的な計算力」
- 「資料からの読み取る力」
- 「その事柄が成り立つ理由を説明する力」

については、全国平均を上回っており、特に問題形式が記述式のものについては全国平均との差は見られませんでした。また、学習状況への回答からも

- 「数学の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思う」
- 「数学の授業で公式やきまりを習うとき、そのわけを理解するようにしている」
- 「数学の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いている」

については、全国平均と同等またはそれ以上の数値が示されています。

以上のことから、日々の学習において、知識・技能を無機質に積み上げることなく、自ら根拠や疑問について思考しながら学んでいる生徒がいるという事実は「生きて働く知識・技能の習得」と「学びを人生や社会に生かそうとする学びに向かう力・人間性等の涵養」の高まりが期待できると見取ることができました。一方で、選択式や短答式のものについてはケアレスミスやサポートがあれば解答できたであろう問いが多く、日々の学習の反復度及び初めて見る問いに対しアプローチする力が不足していることを見取ることができました。

これからの手立てとしては、日々の授業では思考したり表現したりする場面を担い、各家庭には練度を高める場面の協力を求めることを考えています。

## 感染症予防を考慮したこれからの学校運営について

8月2日に発令された神奈川県下の緊急事態宣言については9月30日まで延長されておりましたが、10月1日より全面解除となりました。

既にお知らせをしている通り、9月28日（火）に予定しておりました「体育祭」は、大変残念ですが中止となりました。

先日まで続いていた感染の「第5波」は終息したと言われてはいますが、冬に向けて「第6波」の再来も警戒する必要があるとあり、10月以降の2学期の学校運営においても予防対策を徹底することが求められます。今後も学校行事等も含めた学校運営において、慎重に検討し判断をしていきたいと考えております。ひとまず、現段階における検討状況をお伝えいたしますので、ご理解をいただきたく存じます。

また、今後の感染状況によっては、変更する場合もあることをお含みおきください。

### 『鶴中祭』⇒一部予定を変更

予定通り10月28日（木）に実施する方向で準備をしております。但し、実施方法については、感染予防を優先した内容に一部制限や変更をする形とします。

具体的には、合唱コンクールは実施しますが、自由曲1曲のみとし、曲への影響が出ない程度に短縮します。また、体育館に全学年が入場せずに、学年毎の発表とし、他の学年は教室のテレビでその発表を鑑賞します。

体育館での座席は広く取り、ステージからの距離も取ります。練習については、例年よりも時間を減らすとともに、合唱をする際には密集しないように、なるべく場所を広くとり、生徒同士の間隔も空け、同一方向を向きマスクを着用して行います。当日の発表時にも、生徒全員がマスクを着用したうえで合唱をします。

教科や学年、部活動等による展示発表については、10月12日（火）より事前発表とします。閉祭式は10月29日（金）1校時に行います。また、大変申し訳ありませんが、今年度も当日の来賓や保護者の見学は行いません。

なお、今後の感染状況によっては、更なる変更や中止も検討いたします。

### 『2年職場体験』⇒中止

11月25日（木）に予定をしていた2年生の職場体験学習ですが、感染予防の取組を行っている状況下において、生徒が多く職場に出向いての体験は、校内での活動よりも多くの予防対策を講じる必要があり、また、職場側の負担も大きいため、やむを得ず中止といたします。なお、代替の学習を学年で計画し実施しますのでご承知おきください。

### 『2学期期末試験』⇒3日間から2日間へ変更

年間行事予定では3日間の設定でしたが、11月15日16日（月・火）の2日間での実施に変更をします。実施教科についての変更はありません。一日の試験実施教科数が増えることで、生徒の負担が大きくなってしまいますが、早めの計画と取組をお願いします。

9月の分散登校による授業数の確保や、3年生の進路成績までの日程確保のための措置ですので、ご理解をお願いします。

### 『部活動』⇒10月2日（土）より制限をしながら再開

次のような制限での活動となります。

【活動日数】 週4日以内（土日祝日含む 土日の活動はいずれか1日）

【活動時間】 平日：2時間以内 土日祝日：3時間以内

（準備や片づけ、ミーティング、朝練習なども活動に含める）

【対外試合等】 市内での活動（泊を伴わない）

但し、公式試合等の場合は、事前確認のうえで可能

感染対策（換気、飲食禁止、マスク着用など）を活動時間だけでなく、準備や片づけや登下校時にもしっかりと行います。また、これまで長期間活動していないため、生徒のコンディションを十分に考慮して無理ない活動を行います。

### 『実施を控えていた授業内容』⇒感染対策を徹底した上で実施開始

これまで感染防止のため控えてきた次のような授業内容を、感染防止を徹底しながら徐々に実施します。

「グループや班活動（共通）」「実験や観察（理科）」「合唱や管楽器演奏（音楽）」「共同制作作業（美術）」「調理実習（家庭）」「近距離や組み合わせスポーツ（保健体育）」

## ☆保護者の方へのお願い

コロナ感染症については、まだまだ感染しないための予防の徹底が必要です。学校では、これまでもお知らせしている通り、階段の手すりや流しの水栓等の共用部分については、職員室アシスタントによる消毒を実施しております。分散登校時の教室内については放課後に毎日消毒を実施しました。今後の一斉授業においては、市教委の指示のもと定期的な消毒を実施します。是非ともご家庭でも感染予防について継続して取り組んでいただくようお願いいたします。健康観察票については、10月以降も継続して実施しますので、ご協力いただき、登校時（部活動も含め）学校への提示をお願いいたします。

大変ご面倒をお掛けしますが、生徒はもちろん、同居家族で PCR 検査等を受けることになる場合は、至急学校へご連絡ください。また、その場合は、感染拡大防止のため生徒の登校を控えていただくよう、くれぐれもお願い申しあげます。生徒が発熱などの風邪の症状があるなど体調不良の時は、決して無理をせず、万一の感染予防のためにも心配な状態が無くなるまで登校を控えていただくように重ねてお願いいたします。

ご不明な点がございましたら、学校まで（電話 951-2327）ご連絡ください。

**\*生徒が作成した「体育祭ポスター」を一部抜粋して紹介します。**



他にも力作ぞろいでした。作成してくれた生徒の皆さん、ありがとうございました。

## お知らせ

### ○授業参観週間における保護者の参観について

10月18日（月）～22日（金）に予定されている「授業参観週間」ですが、生徒及び来校の保護者等の感染予防の観点から、参観される際には次の点にご留意いただくとともに、一部の参観については制限をさせていただきますのでご承知おきください。

- ・万一の感染者発生に備え、必ず昇降口にある名簿に記録をしてください。参観の状況について問い合わせをさせていただく場合もありますのでご了解ください。
- ・教室内での参観については、密を避けるため「保護者5人まで」とし、人数が多い場合は、廊下からの参観をお願いします。
- ・学活の授業等における「鶴中祭合唱練習」の時間においては、リスクの高い活動であることもあり感染予防策を徹底して実施しております。そのため、大変申し訳ありませんが、合唱練習時間（体育館も含めてすべての場所）の保護者の方の参観は不可とさせていただきます。ご理解とご協力をお願いいたします。

### <主な行事予定> ※状況によっては変更となる場合があります。

10月	7日（木）	PTA 役員会・実行委員会
	9日（土）	第1回学校運営協議会
	11日（月）～27日（水）	鶴中祭週間（12日から展示の部開始）
	18日（月）～22日（金）	授業参観週間
	28日（木）	第49回鶴中祭（29日閉祭式）
11月	2、4、8、9、10日（火、木、月、火、水）	3年保護者面談
	2日（火）	市総体閉会式
	15、16日（月、火）	2学期期末試験
	15日（月）	草刈りボランティア活動、第2回学校運営協議会
	19日（金）	学級懇談会、3年進路保護者説明会
	26日（金）	生徒会本部役員選挙